



# どうして住民投票なの？



## 50年前の計画に 市民の意見を

小平都市計画道路3・2・8号線は、50年前に作られた計画です。どうして、そんなに古い計画が、見直しもなく進められるのでしょうか。

都市計画法では、都市計画決定は、何十年経っても無効になることはありません。また、行政側の見直しはあっても、現状では、市民参加で見直しを検討するシステムはなく、市民の声は計画にほとんど反映されません。

近隣の三鷹市や国分寺市では、同様の計画について、市独自に市民の意見を求めています。小平市は、都の事業であることを理由に、この計画について市民に周知し、意見を求めることに消極的です。

私たちは、市民に大きな影響があるこの計画について、広く市民に知らせ、小平市民の意見を計画に反映してほしいと考え、市民の声を直接届ける住民投票の実現をめざして動き出しました。



## 新しい道路が 必要という意見も？

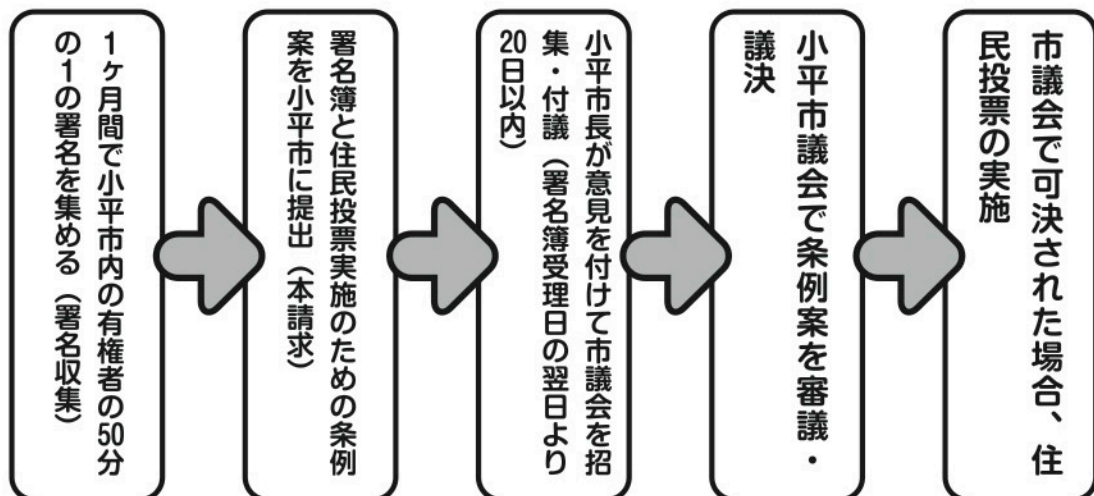
府中街道が渋滞するから、328号線は必要という意見や、府中街道沿道で夜中に全速力で走る大型車の振動や騒音に悩み、328号線の建設で解消されることを期待する声もあります。

一方で、現在、府中街道の交通量は減少傾向にあり、渋滞解消のためには、クランク部分の改良や右折レーンの設置で十分という意見もあります。

また、主に行政側から、北多摩は南北道路が不足しており、開発が遅れているという意見も聞きますが、小平の水と緑の環境をもっと大事にしたいという市民の思いもあります。

広域にわたるインフラである幹線道路計画に、将来を見据えながら、今ここに住む小平市民の声を反映したい。現在の計画の問題点は何か、どう解決出来るか、住民投票を通じて、小平市民で情報を共有し、一緒に考えたいと願っています。

## 住民投票までの流れ



小平市民有権者数の1/50は約3000人！  
ご協力をお願いします！

